

まちだ未来の会
第20回学習会

鶴川図書館がなくなる！

2019.2.23.



プログラム

まちだ未来の会 第20回学習会

鶴川図書館がなくなる！

鶴川図書館の存続を求める緊急集会 第2弾

日時：2019年2月23日（土）2時～4時30分

場所：鶴川市民センター1階第1会議室

開会挨拶	まちだ未来の会代表 藺田碩哉	14:00
1. 取組報告	・市長宛「要望書」の提出報告 ・「鶴川図書館大好き一児童画展」	14:10
2. もっと知ろう	町田の図書館と鶴川地域	14:25
3. 町田市の財政と「町田市5ヵ年計画17-21」		14:35
<会場からの発言>		15:00
4. 今後の具体的な活動（話し合い）	* 「市長への手紙」運動 * 鶴川地域での継続的な運動体制など	15:10
まとめ		16:10

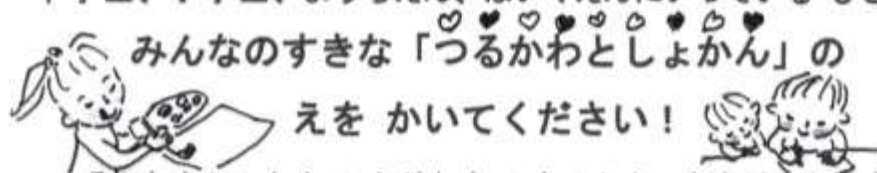
1.取組報告

- 市長宛「鶴川図書館の存続を求める要望書」提出(第1回)……4234筆

要望書の署名集めは継続しており、
次の締め切りは3月31日

- 「鶴川図書館大好き—児童画展」展開中

ちゅうがくせい しょうがくせい
中学生、小学生、ようちえん、ほいくえんにいっているひとへ



- ・つるかわとしょかんで かりた本で たのしかったおはなしの「え」
- ・としょかんに行って たのしかったことの「え」や「ぶん」
- ・そのほか、つる川としょかんがすきなわけを かいてもいいですよ。



大人の方へ

「町田市公共施設再編計画」(2018年6月策定)の中で、鶴川図書館が鶴川駅前図書館に集約という形で閉館される方向が示されています。これまでに議会に存続を願う請願を行い、全会一致で請願が採択されたことは一切考慮されていません。

鶴川図書館は、地域の図書館として愛され、地域にとっても商店会にとっても欠かせない存在です。私たちが鶴川図書館を大事にしたい気持ちを絵や文章にして、みんなの熱い思いを市に届けたいと思います。

子どもさんに、図書館で借りた本のこと、図書館に行って楽しかったことなどを絵や言葉にしてもらえると、多くの方々の共感を得られると思います。

また、大人の方には、子どもの時から図書館に通った思い出、図書館があって助かったこと、その他、鶴川図書館にまつわる話などを書いていただけるとありがたいです。一枚でも多く絵や文章を集めたいと思います。ご協力をお願いします。

締め切り：2019年2月28日(木)

提出先：センター名店会の各お店

その他：おもて面にお名前を書くことは自由です。裏面には、お住まいの地区、お名前と連絡先をお書きください

☆集まった絵や文章は、商店会の各店に貼ったり、広場の掲示板に貼るなどして、皆さんに見ていただけます。最終的には市長にも届けたいと考えています。

連絡先：富岡秀行(公団住宅鶴川団地自治会 事務局長) 090-7182-7769



3歳と1歳のお子さん
を持つ方から届いた
絵とメッセージ↓

↑
3歳のお子さんの絵

皆の想いを絵や
文にして市に届
けましょう！

3年前に鶴川に引っ越してきました。
駅前の図書館は駐車場が遠く、子連れでおられるには
広すぎます。団地内で買い物をして、広場を遊ばせた後、図書館
で本を借りて帰るという利用の仕方をさせていただいています。団地
図書館の職員の方はもちろん、団地内の方は皆温かく、子ども
自分も団地に行くのが大好きです。
鶴川センター商店街を元気あるものにしていくためにも図書館の
存続は不可欠だと思います。これからもぜひ利用させてください。

2. もっと知ろう 町田の図書館と鶴川地域

- ・町田と多摩地域の図書館を比較してみると
- 町田市立図書館の概要を知ろう
- 町田市の一般会計、図書館費、図書費の推移
- 町田市と鶴川地域の人口の推移を比べてみると

町田市立図書館のあり方見直しの資料から

図書館主要指標(人口40万～50万未満 面積100km²未満の都市)

:日本の図書館2017より作成

「経常費」は、「資料費+その他の図書館費+臨時的経費の合計」

その他の図書館費には、非常勤職員等の人件費は含まれるが、

自治体職員(専任、兼任職員の給与、諸手当)の人件費は含まれない。

表 図書館主要指標比較(人口40～50万人未満 面積100km²以下都市):日本の図書館2017より作成

市町村名	人口	自治体面積 (km ²)	図書館数 (館)	専有延床面積 (m ²)	蔵書冊数計 (冊)	貸出数計 (冊)	職員数計 (人)	経常費予算 (千円)
1 東大阪市	496,659	61.78	3	3,689	722,887	1,984,821	68.7	440,664
2 松戸市	489,717	61.38	20	4,327	589,845	2,207,551	111.2	303,423
3 西宮市	484,892	99.96	4	10,359	1,047,009	3,356,757	123.8	619,221
4 市川市	476,560	57.45	6	10,735	1,305,842	2,767,819	122.8	341,167
5 尼崎市	463,940	50.72	2	7,205	762,064	1,523,412	54.0	227,225
6 町田市	426,937	71.80	8	11,426	1,165,289	4,059,478	181.1	710,532
7 藤沢市	426,024	69.57	4	9,790	1,229,892	3,673,174	141.8	594,291
8 枚方市	406,133	65.12	8	15,929	1,266,098	3,403,142	169.6	611,304
9 豊中市	403,030	36.39	9	13,525	1,013,414	3,504,439	143.4	481,082
平均	452,655		7.1	9,665	1,011,371	2,942,288	124.0	480,990

【人口当たり】

市町村名	人口当たり							
	蔵書数		貸出数		職員数		経常費予算	
	(冊/人)	順位	(冊/人)	順位	(人/1万人)	順位	(千円/人)	順位
1 東大阪市	1.46	8	4.00	8	1.38	8	0.89	6
2 松戸市	1.20	9	4.51	7	2.27	7	0.62	8
3 西宮市	2.16	6	6.92	5	2.55	6	1.28	4
4 市川市	2.74	3	5.81	6	2.58	5	0.72	7
5 尼崎市	1.64	7	3.28	9	1.16	9	0.49	9
6 町田市	2.73	4	9.51	1	4.24	1	1.66	1
7 藤沢市	2.89	2	8.62	3	3.33	4	1.39	3
8 枚方市	3.12	1	8.38	4	4.18	2	1.51	2
9 豊中市	2.51	5	8.70	2	3.56	3	1.19	5
平均	2.27		6.64		2.81		1.08	

【1館当たり】

市町村名	1館当たり					
	人口		自治体面積		専有面積	
	(人/館)	順位	(km ² /館)	順位	(m ² /館)	順位
1 東大阪市	165,553	8	20.6	7	1,230	8
2 松戸市	24,486	1	3.1	1	216	9
3 西宮市	121,223	7	25.0	8	2,590	2
4 市川市	79,427	5	9.6	5	1,789	5
5 尼崎市	231,970	9	25.4	9	3,603	1
6 町田市	53,367	4	9.0	4	1,428	7
7 藤沢市	106,506	6	17.4	6	2,447	3
8 枚方市	50,767	3	8.1	3	1,991	4
9 豊中市	44,781	2	4.0	2	1,503	6
平均	97,564		13.6		1,866	

※日本の図書館2017より作成

※「経常費」は、「資料費+その他の図書館費+臨時的経費の合計であり」、その他の図書館費には、非常勤職員等の人件費は含まれるが、自治体職員(専任、兼任職員の給与、諸手当)の人件費は含まれていない

多摩地域(京王線沿線7市)における町田市立図書館

自治体名	人口 (千人)	自治体面積 (km ²)	図書館数 (館)	移動図書館 (台)	延床面積 (m ²)	蔵書冊数 (千冊)	貸出数 (千点)	職員数			2017年度予算			2015年度決算		
								専任 (人)	うち司書 ・司書補 (人)	非常勤・臨時(委託・派遣)(人)	図書館費 (千円)	資料費 (千円)	うち図書費 (千円)	図書館費 (千円)	資料費 (千円)	うち図書費 (千円)
1 八王子	563	186.4	6	0	10,710	1,637	2,647	56	16	96(14)	574,400	70,718	56,792	522,042	69,727	55,763
2 町田	427	71.8	8	3	11,426	1,165	4,060	57	25	124	710,532	43,423	30,552	600,876	55,106	39,863
3 府中	257	29.43	13	0	9,147	1,459	2,216	22	7	79(59)	765,577	105,997	74,501	755,104	105,101	75,286
4 調布	226	21.58	11	0	7,640	1,353	2,581	65	47	112	504,253	91,159	67,000	524,443	91,326	66,843
5 日野	183	27.55	7	1	6,167	820	1,632	32	25	42	238,533	67,387	48,221	215,874	63,460	47,461
6 多摩	148	21.01	8	0	9,979	721	1,696	33	15	73(10)	329,758	56,626	45,090	323,167	55,391	44,885
7 稲城	88	17.97	6	0	5,082	622	1,219	7	4	15(24)	248,828	40,071	25,000	255,014	41,095	24,832
平均	270	59.63	8.43	0.57	8,593	1,111	2,293				481,697	67,912	49,594	456,646	68,744	50,705

注:資料:図書+雑誌+新聞+視聴覚+その他(紙芝居・地図・官報など)

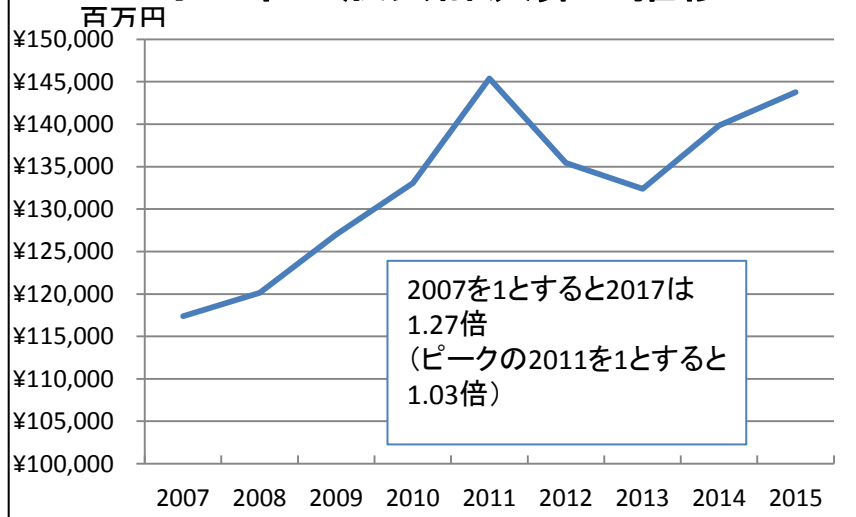
【人口当たり】

	自治体名	人口当たり									
		蔵書数		貸出数		2017年度図書館費		2017年度資料費		2017年度図書費	
		(冊／人)	順位	(冊／人)	順位	(千円／人)	順位	(千円／人)	順位	(千円／人)	順位
1	八王子	2.91	6	4.70	7	1020.25	7	125.61	6	100.87	6
2	町田	2.73	7	9.51	4	1664.01	6	101.69	7	71.55	7
3	府中	5.68	3	8.62	6	2978.90	1	412.44	2	289.89	3
4	調布	5.99	2	11.42	3	2231.21	3	403.36	3	296.46	2
5	日野	4.48	5	8.92	5	1303.46	5	368.23	5	263.50	5
6	多摩	4.87	4	11.46	2	2228.09	4	382.61	4	304.66	1
7	稲城	7.07	1	13.85	1	2827.59	2	455.35	1	284.09	4
	平均	4.82		9.78		2036.22		321.33		230.15	

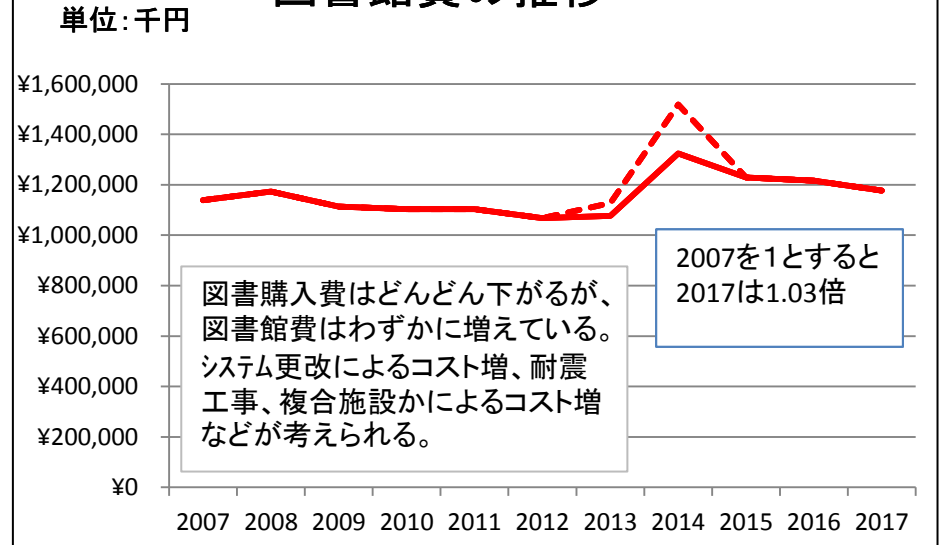
【1館当たり】

	自治体名	1館当たり					
		人口		自治体面積		専有面積	
		(千人／館)	順位	(km ² ／館)	順位	(m ² ／館)	順位
1	八王子	93.83	7	31.07	7	1785.00	1
2	町田	53.38	6	8.98	6	1428.25	2
3	府中	19.77	3	2.26	2	703.62	6
4	調布	20.55	4	1.96	1	694.55	7
5	日野	26.14	5	3.94	5	881.00	4
6	多摩	18.50	2	2.63	3	1247.38	3
7	稲城	14.67	1	2.99	4	847.00	5
	平均	35.26		7.69		1083.83	

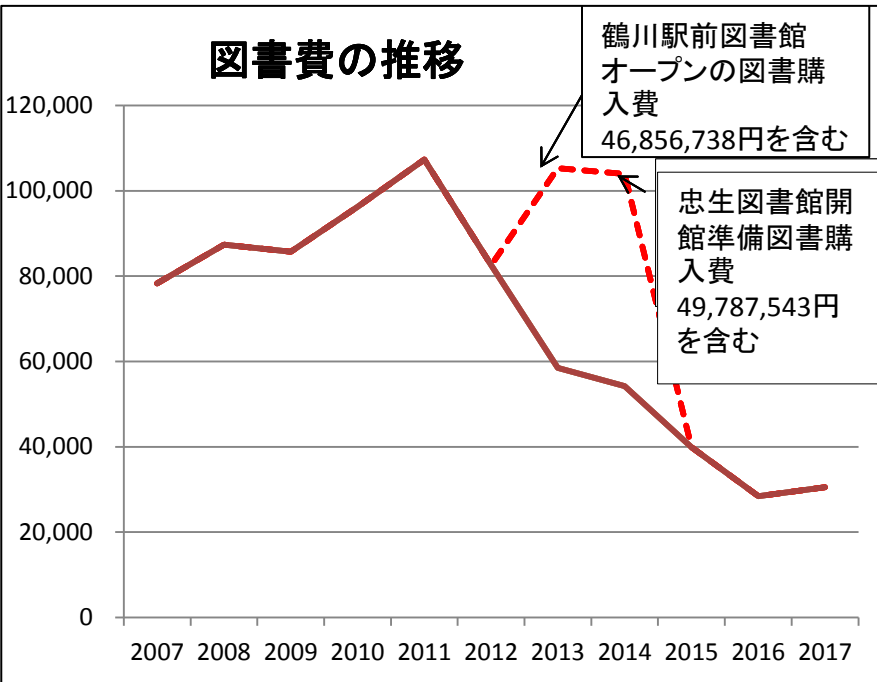
町田市一般会計決算の推移



図書館費の推移



図書費の推移



1館あたりの図書費の推移

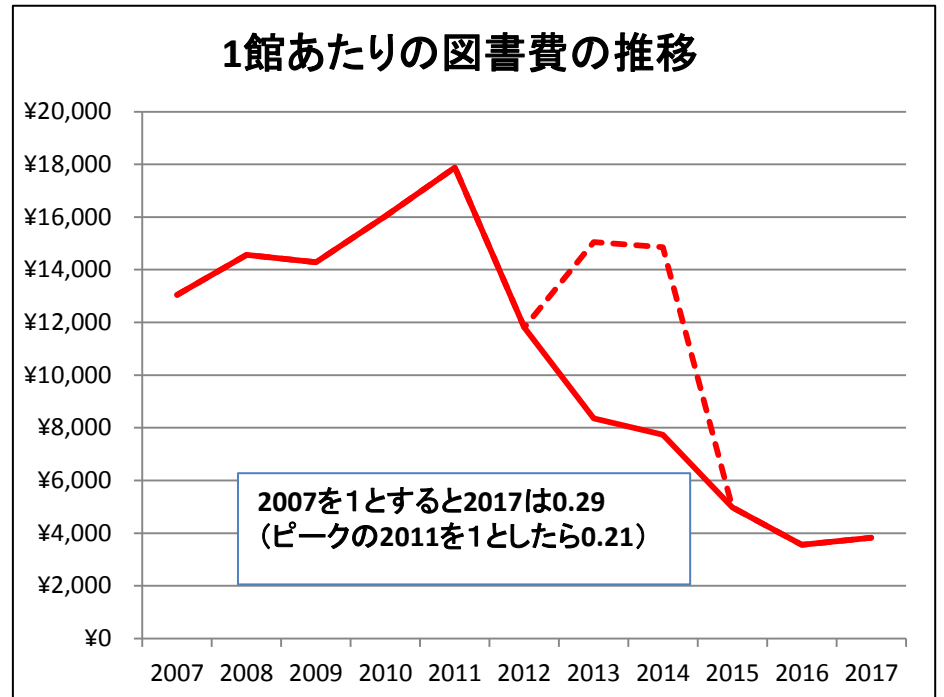


表 町田市立図書館の概要

図書館名		中央		さるびあ		鶴川駅前		鶴川		金森		忠生		木曽山崎		堺		
施設概要	建築年	1989年		1971年		2012年		1967年		1999年		2015年		1975年		1982年		
	面積(m ²)	5,968.00		1,234.32		1,190.00		259.75		1,499.50		1,228.79		320.60		429.00		
	主要な諸室	読書室 ホール		読書室 多目的室		対面朗読室		おはなし室		お話の部屋 対面朗読室		多目的室				おはなし室		
	独立館・複合館区分	独立館		独立館		複合館		独立館		独立館		複合館		独立館		複合館		
	併設施設					町田市鶴川緑の交流館						忠生市民センター				堺市民センター		
	土地建物所有状況	町田市		町田市		町田市		UR		東京都		町田市		(家)町田市・(土)UR		町田市		
	新耐震・旧耐震区分*1	新耐震		旧耐震		新耐震		旧耐震		新耐震		新耐震		旧耐震		新耐震		
利用状況	蔵書冊数 2017年度	535,844		135,216		99,002		50,345		133,448		87,044		60,239		73,635		
	貸出点数	2011年度	1,563,015		567,951		-		527,291		918,744		-		444,645		275,406	
		2017年度	1,104,527		381,032		541,438		205,251		701,076		551,266		213,265		104,036	
		増減率	70.7%		67.1%		-		38.9%		76.3%		-		48.0%		37.8%	
	*2 利用割合上位	第1位(%)	原町田	16.8%	中町	20.7%	能ヶ谷	20.4%	鶴川	35.1%	小川	12.2%	忠生	12.3%	山崎町	36.8%	相原町	67.1%
		第2位(%)	玉川学園	7.2%	本町田	16.3%	金井	12.4%	能ヶ谷	11.8%	金森東	11.2%	函師町	11.7%	本町田	29.6%	小山町	17.2%
		第3位(%)	森野	6.0%	森野	15.8%	大蔵町	11.2%	大蔵町	11.0%	南成瀬	10.5%	木曽西	9.5%	木曽東	9.2%	小山ヶ丘	14.0%
		計		30.0%		52.8%		44.0%		57.9%		33.9%		33.5%		75.6%		98.2%
*3 併用割合	2012年	さるびあ	15%	中央	67%	鶴川	36%	鶴川駅前	35%	中央	51%			中央	40%	中央	17%	
	2015年	さるびあ	9%	中央	30%	鶴川	17%	鶴川駅前	32%	中央	26%	中央	13%	中央	18%	中央	10%	
	増減		▲6		▲37		▲19		▲3		▲25				▲22		▲7	

*1 新耐震・旧耐震区分 建築確認証の交付日が1981年6月1日以降は新耐震基準

*2 2017年度町別貸出冊数割合

*3 出典: 町田市立図書館利用者アンケート

※2017年度

堺図書館施設設備更新工事

※貸出点数

2016年度/2011年度

の割合 75.8%

(2016年度貸出点数 208,929)

1冊の本がどれだけ貸し出されているでしょうか。

(各館の蔵書回転率)

2017	中央	さるびあ	鶴川駅前	鶴川	金森	忠生	木曾山崎	塚	Web OPAC	合計
A 図書所蔵冊数	535,844	153,216	99,002	50,345	133,448	87,044	60,239	73,635		1,174,773
B 図書貸出冊数	854,137	328,595	477,597	180,641	616,982	483,987	187,886	89,897	428,016	3,647,329
B÷A	1.59	2.14	4.82	3.59	4.62	5.56	3.12	1.22		Z3.10
回転率順位	7位	6位	2位	4位	3位	1位	5位	8位		

8館の中で4位で、蔵書数は8館の中で一番少ないけれど、少ない蔵書がフルに利用されていることがわかります。

2018年度の生涯学習部予算の中の鶴川図書館の予算

6 鶴川図書館費

6,174 千円

担当 図書館

予算書 148 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	6,174

○事業の内容

鶴川駅前図書館とともに、あらゆる世代の利用者を対象に図書館資料の貸出・閲覧サービスの充実を図ります。効率的な運営を行うとともに、資料・情報の提供を通じて市民の課題解決に努め、より地域に根ざした図書館を目指します。

○2018年度の取り組み

小規模な図書館の特長を活かし、蔵書構成や滞在空間を改善していきます。貸出点数・蔵書回転率を上げるため、利用の多い高齢者のニーズに応えるなど利用者の動向を見ながら、魅力的な図書を選定していきます。

主な事業費

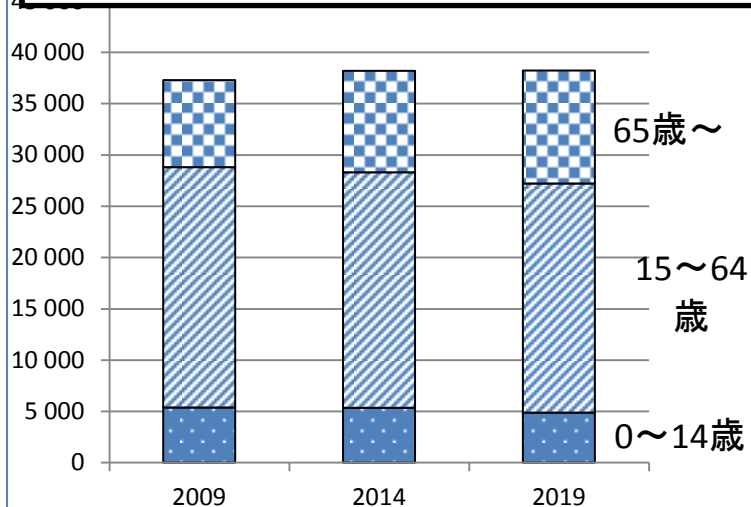
図書購入費	1,197千円
建物借上料	1,686千円

鶴川図書館貸出等統計の推移

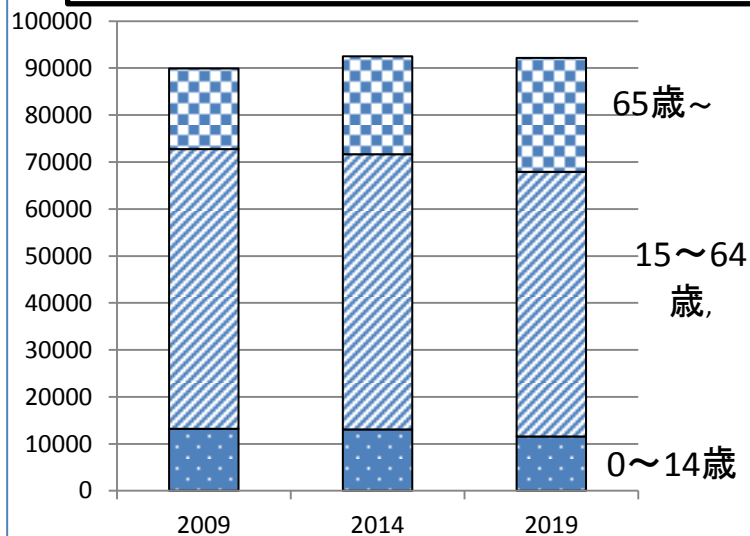
項目	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度(見込)	2018年度(見込)
蔵書数(冊)	50,389	50,360	49,906	49,906	49,906
図書貸出冊数(冊)	247,088	231,883	200,881	196,863	194,895
図書貸出者数(人)	77,241	79,572	69,428	68,039	67,359

※2014年度から2016年度までは実績値。2017年度・2018年度は当初予算見込値

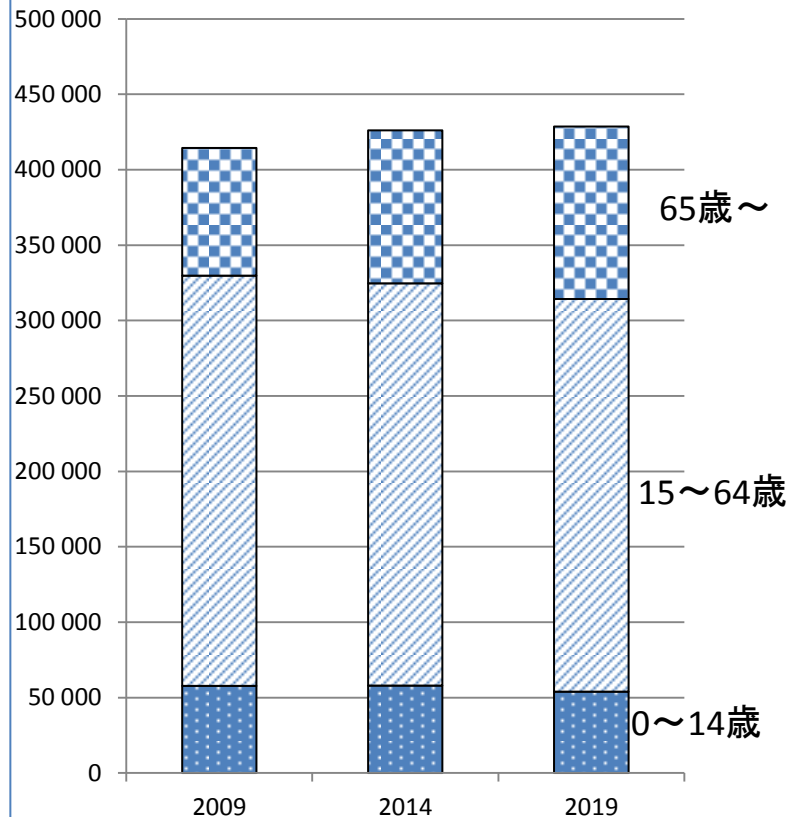
鶴川図書館エリア(小野路、真光寺、鶴川、野津田、広袴)の合計人口の5年毎の推移



鶴川地域全体の5年毎の人口の推移



町田市全体の5年毎の人口の推移



町田市全体と鶴川地域と鶴川図書館エリアの人口の推移を比較:
 全体の人口も年代構成もほとんど同じ推移をたどっており、微増と言える

3.町田市の財政と「町田市5カ年計画17-21」

「町田市5カ年計画17-21」資料

町田市5カ年計画17-21とは

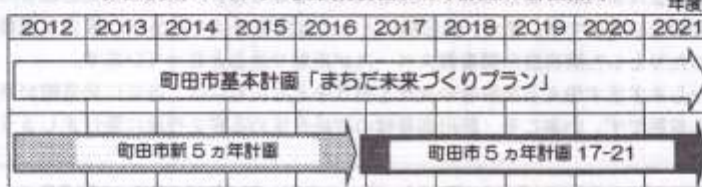
町田市5カ年計画17-21の概要

1 「まちだ未来づくりプラン」と町田市5カ年計画17-21の関係

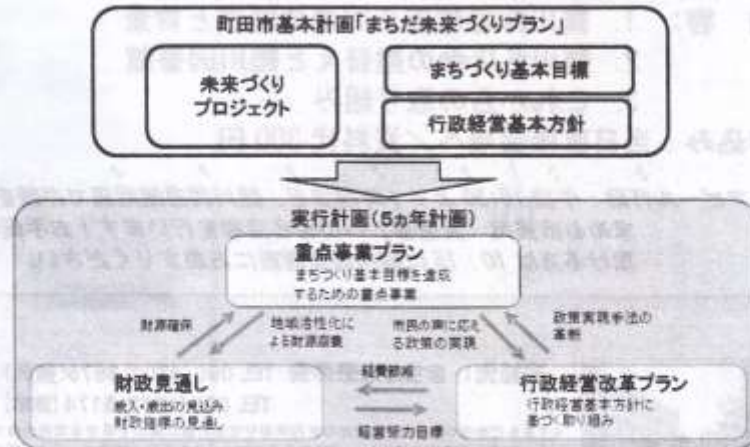
町田市は、将来の町田市のあるべき姿を見据え、2012年度から2021年度までの10年間に、何を目標に、どのようにまちづくりを進めていくのかを示す町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」（以下「まちだ未来づくりプラン」といいます。）とその前期実行計画である「町田市新5カ年計画（2012年度～2016年度）」を2011年12月に策定し、2012年度から各取り組みを推進してきました。

社会経済状況の変化や今後顕在化していく課題への対応を踏まえ、「町田市新5カ年計画（2012年度～2016年度）」を引き継ぐ後期実行計画として策定したのが「町田市5カ年計画17-21」です。

「まちだ未来づくりプラン」と実行計画（5カ年計画）の計画期間



「まちだ未来づくりプラン」と実行計画（5カ年計画）の関係



まちた未来づくりプランの構成

「未来づくりプロジェクト」 町田市が持つ強みと市民生活をより充実させるための要素を結び、10年を超える長期的な視点に立った取り組みを示しています。

- ① **地域社会づくりを基本とするまちづくりプロジェクト**
地域の特性や資源を活かし、地域の実情に応じたまちづくりを進めるため、町内会・自治会やNPOなどの多様な担い手と市の協働による地域社会づくりを進めます。
- ② **町田駅周辺の魅力を向上させるプロジェクト**
多くの人が市内外から集い、楽しめるまちになるため、ゆとりの空間の確保や新たな賑わいの創出など、町田駅周辺の魅力を向上させる取り組みを進めます。
- ③ **団地再生に向けたプロジェクト**
団地を町田市の資産と捉え、その魅力をさらに高めていくため、生活サービス機能の充実やコミュニティ機能の向上など、団地再生に向けた取り組みを進めます。
- ④ **みどりを活用したまちづくりを推進するプロジェクト**
多くの人に市内のみどりを楽しんでもらえるよう、栗原池公園をはじめとする主要な公園の充実や、農地の保全など、みどりの魅力をさらに高める取り組みを進めます。
- ⑤ **基幹交通機能を強化するプロジェクト**
市内の移動のしやすさを向上させるため、南北、東西を貫く新たな交通システムの構築、路線バスの定時性や速達性の向上など、基幹交通機能を強化する取り組みを進めます。

「まちづくり基本目標」 まちづくりの課題を明確にしたうえで、施策を体系的に整理し、その方向性や目標を示しています。

基本目標Ⅰ 将来を担う人が育つまちをつくる

子育て家庭を支えるための取り組みや、子どもの生きる力をはぐくむ取り組み、誰もが自ら学び、その成果をまちづくりに活かせる仕組みづくりを進めます。

基本目標Ⅱ 安心して生活できるまちをつくる

予防医療の推進、医療相談体制の充実などの健康に暮らせるまちづくりや、それぞれの身体や生活の状況に応じた支援、地域活動の支援などの取り組みを進めます。また、大規模災害に強く、犯罪のない安全なまちを目指した取り組みを進めます。

基本目標Ⅲ 賑わいのあるまちをつくる

商業を中心とした産業の育成や活性化、さまざまな世代が文化芸術、スポーツを核に活躍し、交流できる場づくりなどの取り組みを進めます。また、まちの魅力を発信、創造し、それらを発信していく取り組みを進めます。

基本目標Ⅳ 暮らしやすいまちをつくる

道路網、公共交通など交通環境の充実や、良質な住まいづくりや住宅地形成の誘導など、住環境の向上を目指した取り組みを進めます。また、みどりの保全や、地球温暖化防止、資源循環型社会の構築など環境に配慮したまちづくりに取り組みます。

「行政経営基本方針」 行政経営上の課題と、課題解決に向けた改革の方向性を示しています。

基本方針1 市民と問題意識を共有し、共に地域課題に取り組む

市民から信頼される市政を実現するために、市民との情報共有を推進します。また、市民と対話しながら、共に地域の課題に取り組む行政スタイルを構築します。

基本方針2 市民の期待にこたえられるよう、市役所の能力を高める

組織の意識改革と能力開発を進め、自律的かつ機動的な経営ができる組織をつくります。また、社会環境の変化に即応できる組織づくりに取り組みます。

基本方針3 いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

将来にわたって継続的に市民サービスが提供できる財政基盤をつくります。

重点事業プラン

手書き数字は事前事業費(単位百万円)

「町田市5ヵ年計画17-21」重点事業プラン 目次

コード	重点事業名	頁	コード	重点事業名	頁
まちづくり基本方針 町民生活の質を向上させる					
1-1-1-1	教育・保育施設の整備	2,581	3-1-3-2	農とのふれあいの推進	19
		32	3-1-4-1	稲葉の支援	183
1-1-1-2	生涯学習ステーションの整備	479	3-1-4-2	企業誘致の推進	70
		33	3-2-1-1	オリンピック・パラリンピック文化プログラムの推進	45
1-1-1-3	乳幼児の発達支援	17		文化基幹拠点施設の整備	1,767
		33	3-2-1-2	文化基幹作品の普及機会の充実	201
1-1-2-1	地域における子育て相談の充実	664		芦ヶ谷公園芸術の社の整備	637
		34	3-2-1-3	市内文化財の保存と活用	121
1-1-2-2	児童虐待の防止	53		地域のスポーツ環境の整備	167
		34	3-2-2-1	スポーツをする場の環境整備	572
1-2-1-1	幼保小連携の推進	7		東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会の推進	74
		35		子どもと高齢者の体力向上推進(再掲事業)	74
1-2-1-2	学力・体力向上の推進	50	3-2-2-2	新津田公園スポーツの島の整備	7,516
		36		アスリートやホームタウンチームとの連携の推進	21
1-2-1-2	特別支援学校の整備	90		オリンピック・パラリンピック文化プログラムの推進(再掲事業)	76
		38		(仮称)まちだシニアプロモーション18-20の推進	64
1-2-2-1	小・中学校の増設策	6,544		地域の特性を活かした観光まちづくりの推進	2,628
		37	3-2-2-3	外国人観光客等の受入環境の整備	42
1-2-2-1	衛生・空調設備の整備	388		町田駅前公園四季彩の社の整備	2,549
		37		香山緑地の整備	351
1-2-2-2	教育の情報化推進	1,927		シニアプロモーションの推進	150
		38	3-3-1-1	(仮称)まちだシニアプロモーション18-20の推進(再掲事業)	78
1-2-2-2	通学路の安全確保	65	3-3-2-2	シニアセールの推進	97
		38	まちづくり基本方針 暮らしやすさを高める		
1-2-2-3	地域と連携した教育活動	167	4-1-1-1	都市計画道路の整備	4,507
		38	4-1-1-1	環状線運河の整備	4,112
1-3-1-1	学童保育クラブの整備	367		町田市道徳教育計画の策定	64
		40		相模原周辺のまちづくりの推進	1,280
1-3-1-1	放課後の充実した活動・居場所づくりの推進(再掲事業)	40	4-1-2-2	無電柱化の推進	1,790
		41	4-1-3-1	多摩都市モータールの延伸	72
1-3-1-1	子どもたちの「豊かな遊び」を実現する場づくり	94		小田急多摩線の延伸	50
		41	4-1-3-2	路線バス利用環境の整備	249
1-3-1-1	子どもの活動拠点の整備	913		小田急町田駅周辺地区のまちづくりの推進(再掲事業)	67
		41	4-1-3-3	鶴川駅周辺のまちづくりの推進(再掲事業)	67
1-3-1-1	子どもの参観の推進	4	4-1-4-1	交通空白地域の解消	324
		41	4-1-4-2	自転車利用環境の整備	57
まちづくり基本方針 安心して生活の場をつくる					
2-1-1-1	食育の推進	19	4-2-1-1	空襲対策の推進	24
		46	4-2-1-2	防災再生の推進	24
2-1-1-1	がん予防対策の推進	1,528		相模原駅周辺地区の拠点整備(再掲事業)	91
		47		鶴川駅周辺のまちづくりの推進(再掲事業)	91
2-1-1-2	健康増進施設の整備	550	4-2-2-2	相模原周辺のまちづくりの推進(再掲事業)	92
		47		計画的なまちづくりの推進	70
2-2-1-1	心の健康づくり	24	4-3-2-1	生物多様性の保全	24
		49		町田駅前公園四季彩の社の整備(再掲事業)	94
2-2-1-2	子どもと高齢者の体力向上推進	8		野津田公園スポーツの島の整備(再掲事業)	94
		49	4-3-2-2	芦ヶ谷公園芸術の社の整備(再掲事業)	94
2-2-2-1	地域包括ケアの推進	527		(仮称)道田公園の整備	101
		50		(仮称)大戸広場の整備	452
2-2-2-1	介護の担い手育成	61		処分場上部を活用した公園の整備	226
		51	4-3-2-3	北野立間における崖山環境の回復・保全	165
2-2-2-1	良質な施設介護サービスの提供の推進	191		水素エネルギーの活用	38
		51	4-4-1-2	防災連携型施設の整備	37,658
2-2-2-2	成年後見制度利用支援	211		下水処理場の整備	20,471
		51			98
2-2-3-1	障がい者就労支援	271			
		52			
2-2-3-1	介護の担い手育成(再掲事業)	53			
		53			
2-2-3-1	地域福祉活動支援	29			
		53			
2-2-3-1	成年後見制度利用支援(再掲事業)	53			
		53			
2-3-1-1	障がい者相談支援の充実	670			
		54			
2-3-1-1	新たな地域協働の推進	50			
		55			
2-3-1-1	市民協働・地区協議会への支援	67			
		55			
2-3-1-2	地域コミュニティ施設整備	1,599			
		56			
2-4-1-1	地域の防災リーダーの育成	7			
		57			
2-4-1-2	地震対策	2,258			
		58			
2-4-1-2	雨水管理	2,605			
		58			
2-4-2-1	避難・シロロールの推進	255			
		59			
2-4-2-1	通学路の安全確保(再掲事業)	59			
		59			
まちづくり基本方針 賑わいのまちをつくる					
3-1-1-1	中心市街地活性化の推進	123			
		64			
3-1-1-1	原町一丁目地区のまちづくりの推進	24			
		65			
3-1-1-1	小田急町田駅周辺地区のまちづくりの推進	85			
		65			
3-1-1-1	鶴川駅周辺のまちづくりの推進	3,114			
		65			
3-1-1-1	南町田駅周辺地区の拠点整備	7,380			
		68			
3-1-1-2	商業の活性化支援	452			
		66			
3-1-2-1	ものづくり事業者への支援の充実	22			
		67			
3-1-3-1	農業の生産性の向上	2,65			
		68			

○重点事業表における現状値について

各表の現状値は2015年度の数値や状況を示しています。それ以外の時点の数値や状況を示す場合は、時点をかっこ書きで併記しています。

■重点事業3 東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会の推進

(基本計画体系Ⅲ-2-2-1)

事業概要	・東京2020オリンピック・パラリンピック等国際大会開催やキャンプ地招致などを契機に、子どもたちに夢を与え、文化、スポーツ、経済、観光などの多分野の振興と町田市全体の魅力向上を図るため、市民・産・学・官が一体となったオール町田での気運醸成に取り組みます。		
目標	① キャンプ地招致 ^{※1} 競技 ② オリンピック・パラリンピック気運醸成イベント数	新規/継続	新規
現状値	—	目標値	① 3競技 ② 20イベント
事業費概算	145百万円	所管部	文化スポーツ振興部

※1 キャンプ地招致

大会に出場するアスリートが事前調整を行うためのトレーニング施設や宿泊施設を用意し、各国の選手団や競技チームを招くことを行います。

■重点事業4 子どもと高齢者の体力向上推進(再掲事業)(基本計画体系Ⅲ-2-2-1)

事業概要	・子どもの体力低下対策や、高齢化社会における健康寿命延伸のため、多世代に対してアプローチできる地域スポーツクラブなどが主体となって各種スポーツ教室を実施します。		
目標	教室事業の参加者数	新規/継続	新規
現状値	① 子ども対象 34,282人 ② 高齢者対象 27,450人	目標値	① 子ども対象 40,000人 ② 高齢者対象 30,000人
事業費概算	8百万円	所管部	文化スポーツ振興部

■重点事業5 野津田公園スポーツの森の整備(基本計画体系Ⅲ-2-2-2)

事業概要	・自然の中で楽しむ総合スポーツパークを目指し、多目的グラウンドやテニスコートを拡張区域に新たに設けるとともに、幅広いスポーツやレクリエーションを楽しめるように公園全体を再整備します。 ・プロスポーツなどの大きなスポーツ大会に対応する競技環境と観戦設備を整備します。		
目標	① 拡張区域整備 ② 大型映像装置整備 ③ 観客席増設	新規/継続	継続
現状値	① — ② — ③ —	目標値	① 用地取得完了 ② 2017年度整備完了 ③ 2020年度整備完了
事業費概算	7,536百万円	所管部	都市づくり部

〈行政経営改革プラン〉

基本方針3 いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

121

行政経営基本方針3

いつでも適切な市民サービスが提供できる財政基盤をつくる

改革項目 3-1 財政運営の最適化

- 3-1-1 公会計情報によるマネジメント機能の強化
- 3-1-2 財務会計事務の見直し
- 3-1-3 市債発行額と財政調整基金残高の適正管理
- 3-1-4 受益者負担の適正化
- 3-1-5 国民健康保険財政の健全化
- 3-1-6 下水道経営基盤の強化
- 3-1-7 病院事業の経営改善の推進

改革項目 3-2 徹底した歳出の削減と歳入の確保

- 3-2-1 文書管理の適正化
- 3-2-2 有料広告の活用
- 3-2-3 市債権全体の適正な管理
- 3-2-4 市庁舎の維持管理費の適正な管理
- 3-2-5 省エネ型街路灯への更新

改革項目 3-3 市有財産の戦略的活用（公共施設における行政サービス改革）

- ※ 3-3-1 公共施設再編の推進
- 3-3-2 行政窓口及びコミュニティセンターのあり方の見直し
- 3-3-3 市民ニーズに合った窓口業務のあり方の検討
- ※ 3-3-4 文化芸術施設のあり方の見直し *指し付け/施設廃止*
- 3-3-5 ひかり療育園事業のあり方の見直し
- 3-3-6 ふれあい館の効率的・効果的な管理運営体制への見直し
- 3-3-7 青少年施設ひなた村のあり方の見直し
- 3-3-8 大地沢青少年センターのあり方の見直し
- 3-3-9 すみれ教室のあり方の見直し
- ※ 3-3-10 自由民権資料館のあり方の見直し
- ※ 3-3-11 図書館のあり方の見直し
- ※ 3-3-12 文学館のあり方の見直し
- ※ 3-3-13 生涯学習センターのあり方の見直し

【改革項目 3-3 の取組項目について】

町田市では、「町田市公共施設等総合管理計画（基本計画）」に基づき、公共施設の再編を効果的に推進するため、「（仮称）町田市公共施設再編計画」の限定期を2018年3月に予定しています。この計画との整合性を図るため、取組の内容を変更する場合があります。

改革番号	3-3-10	新規	所管課	生涯学習部生涯学習総務課				
項目名	自由民権資料館のあり方の見直し							
目的	<ul style="list-style-type: none"> 自由民権資料館の役割の明確化 自由民権資料館の効率的・効果的な運営 							
内容	<ul style="list-style-type: none"> 自由民権資料館について、役割や事業内容を改めて検討します。 民間活力を導入するなど、効率的・効果的な管理運営手法を検討し、方向性を決定します。 							
目標(計画値)	重要指標	指標	現状値	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
		1 事業内容の見直し	-	-	-	-	検討	検討・決定
	★	2 管理運営手法の方針決定	-	-	-	-	検討	検討・決定

改革番号	3-3-11	新規	所管課	生涯学習部図書館				
項目名	図書館のあり方の見直し							
目的	図書館の効率的・効果的な運営							
内容	鶴川駅前図書館、民生図書館を新しく開館するなど、図書館サービスの利便性を高めてきました。が、貸出冊数は減少傾向にあることなどから、効率的・効果的な図書館サービスの提供を検討するとともに、8箇所ある図書館の再編を推進します。							
目標(計画値)	重要指標	指標	現状値	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
	★	1 図書館の再編	-	検討	検討・決定	実施準備	実施	-

改革番号	3-3-12	新規	所管課	生涯学習部図書館				
項目名	文学館のあり方の見直し							
目的	文学館の役割や存在意義の明確化							
内容	<ul style="list-style-type: none"> 2015年度に実施した市民参加型事業評価において、「文学館の存在意義や必要な機能について再検証するとともに、存続する場合においては、効率的な管理運営手法に見直すこと」との指摘を受けていることを踏まえ、文学館の役割や存在意義を検討し、存廃を決定します。 存続する場合においては、民間活力を導入するなど、効率的・効果的な管理運営手法を検討し、方向性を決定します。 							
目標(計画値)	重要指標	指標	現状値	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
	★	1 存廃の決定	-	検討	検討・決定	-	-	-
		2 管理運営手法の方針決定	-	検討	検討・決定	-	-	-

2019.2.14

いじめや事故など、学校で起きる問題について、未然防止や早期対応、解決を図るため、法的な観点から学校に助言するスクールロイヤーを新たに導入する。教員の働き方改革の一環。問題の長期化を防ぎ、多忙な教員の負担を増やさないようにする狙いで、弁護士事務所への業務委託料二百四

町田市



会計	1597億6060万円	(前年度比7.8%増)
一般		
おもしな事業		
◇お迎えサービス付き病児保育	6450万円	
◇英語4技能検定の導入など英語教育の充実	1億8552万円	
◇タブレット端末の導入など教育の情報化	5億6619万円	

十万円を計上した。スクールロイヤーには、六十二ある市立小中学校の校長や副校長向けに、学校が負うべき責任などの法的知識を学ぶ研修会を開いてもらう。緊急時には電話など

で対応してものほか、定期的相談日を設け、教員が日頃から悩んでいる教育接相談で悩んでいる。市は二〇二〇年度から、

井護士を任期付職員として採用。無償への法的知識の普及が上がっているとして、教員のために学校問題に詳しく別の井護士に委託する予定とした。石版丈二市長は「法律上の知識を身に付け、問題がこ

「二〇年東京五輪・パワースタッフに向け、東急町田駅周辺の整備や、町田駅師範公園四季彩の社の直売所開設、障上競技場の観客席増設が最大の手配がめじ

町田市の2019年度一般会計予算は1597億6060万円と過去最大となった！(2019.2.14付東京新聞より)

3.町田市の財政と「町田市5カ年計画」

「平成28年度地方公共団体の主要財政指標一覧」（総務省）より

団体コード	団体名	①財政力指数	②経常収支比率	③実質公債費比率	④将来負担比率	⑤ラスパイレス指数
132012	八王子市	0.95	88.8	▲ 0.6	—	98.4
132021	立川市	1.13	88.5	2.0	—	99.4
132039	武蔵野市	1.49	80.8	▲ 1.0	—	103.6
132047	三鷹市	1.13	86.8	3.8	18.6	99.8
132055	青梅市	0.88	100.1	2.2	5.3	100.6
132063	府中市	1.19	83.2	2.6	—	100.1
132071	昭島市	0.98	95.2	0.5	—	99.8
132080	調布市	1.25	90.9	1.3	—	101.3
132098	町田市	0.98	93.7	▲ 1.3	—	100.9
132101	小金井市	1.03	92.7	3.0	18.0	101.6
132110	小平市	0.98	94.9	0.6	—	100.4
132128	日野市	0.97	93.9	▲ 1.1	17.3	98.5
132136	東村山市	0.82	93.8	5.3	9.5	101.0
132144	国分寺市	1.01	92.9	▲ 1.4	—	101.0
132152	国立市	1.01	92.7	▲ 2.0	—	100.7
132187	福生市	0.78	91.1	▲ 2.7	—	102.4
132195	狛江市	0.88	90.1	3.0	23.5	101.8
132209	東大和市	0.86	92.7	▲ 2.6	—	99.7
132217	清瀬市	0.68	92.5	4.2	23.7	100.3
132225	東久留米市	0.83	93.8	0.7	—	99.5
132233	武蔵村山市	0.83	95.2	▲ 0.7	—	99.4
132241	多摩市	1.11	90.6	0.0	—	100.7
132250	稲城市	0.94	91.6	1.3	47.9	102.4
132276	羽村市	1.01	103.5	1.5	—	101.1
132284	あきる野市	0.73	98.8	7.8	53.7	99.1
132292	西東京市	0.90	95.8	▲ 0.2	18.1	99.7
多摩地域26市平均		0.98	92.5	1.0	23.6	100.5
参 考	夕張市	0.18	128.4	76.8	594.2	80.8

☆会場からご発言

ご意見、ご質問、ご提案 (10分)

4. 今後の具体的な活動

話し合い

*「市長への手紙」運動

* 鶴川地域での継続的な運動体制など

(1時間)

まとめ